

尼崎ロケットキャンプ

令和5年8月9日

8月8日（火）、9日（水）の2日間、尼崎市の協力を得て「尼崎ロケットキャンプ」を実施しました。

本校では、部活動の1つ、宇宙科学研究会が缶サット（小型の模擬人工衛星）の製作・研究を行っており、そのノウハウを活用する取り組みとして本イベントを企画しました。イベントを通じて小・中学生の皆さんが、ロケットや宇宙、科学技術に関心を持ってもらえたらと思っています。

今回は、応募のあった市内の小中学生20名の皆さんが参加し、1日目にロケットに関する講義を行った後、モデルロケット製作を行い、2日目に、市内の臨港地帯でロケット打上げ実験・打上げ大会を行いました。2日間とも研究会部員の生徒がサポートをさせてもらいました。

参加者の皆さんは、それぞれ思い思いにデザインしたロケットが上空高く飛んでいくのを見上げながら歓声を上げていました。

厳しい暑さの中、ご参加いただいた皆さん、保護者の皆様、ありがとうございました。エンゼルスの大谷翔平選手のホームランを彷彿とさせるような見事な軌道の打ち上げばかりでした。ご協力くださった関係各位の皆様にも感謝申し上げます。



1日目の講義とロケット制作の様子



本校生徒がアドバイスをしています



2日目のロケット打ち上げ



土台にセットしました。うまくいくかな？



発射！



ぐんぐんと上空へ



まだ上がっていく！



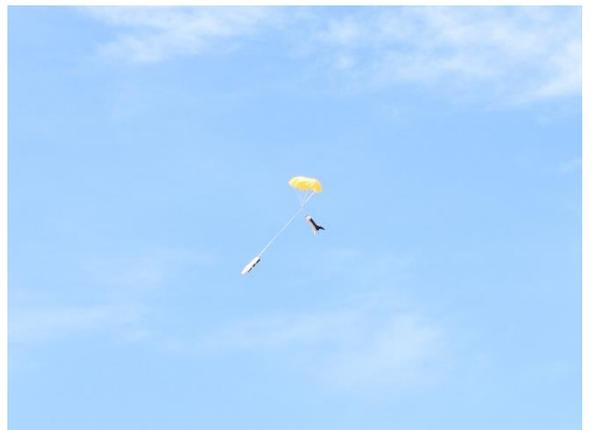
まだまだまだ・・・



ああっ 消えていく！



見えなくなっちゃった！



その後、パラシュートで無事帰還しました。